

# ベネクレクタ+アザシチジン療法を受けられる

(輸血有 35 日間)

説明医師

説明看護師(外来)

様へ

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日
経過	入院日(治療前日)	治療 1 日目	治療 2～7 日目	治療 8～33 日目	退院日
目標	心身ともに安定した状態で治療を迎えることができる 治療の流れや注意点が理解できる	副作用症状が最小限度で経過する 感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる			心身ともに安定した状態で退院の準備ができる 退院することができる
検査	身長、体重測定 以下の検査があります ・採血・心電図 ・胸部レントゲン (心エコー)    	 採血は状態に応じて適宜行ないます			
食事	制限はありません 朝食は  	  	  	  	朝食後退院となります 
処置・観察	入院時、リストバンドを装着します (退院日まで装着します) 	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります			
注射・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	 治療前に制吐薬を服用します ベネクレクタの内服を始めます   午前中に両上腕、腹部のいずれかに皮下注射を行ないます (注射部位の皮膚に異変があればお申し出ください。必要に応じてクーリングの実施や軟膏が処方されます)			
行動	 制限はありません  週に3回シャワー浴出来ます  手洗いうがいは1日に最低8回は行なってください(毎食前後、15時、就寝前) 口内炎、舌の荒れがひどくなる場合はお申し出ください	注射部位の皮膚は清潔に保ち、軟膏を塗布してください  			
説明	 医師より説明 ・化学療法について  看護師より説明 ・入院生活について  薬剤師より説明 ・持参薬の確認 ・化学療法について	 看護師より説明 ・アザシチジン注射後の注意点について			 医師より説明 ・病状や治療計画について ・退院後の治療計画、療養上の留意点について  看護師より説明 ・退院後の療養生活について

03-C92-1

\* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

2023. 2. 6 版

京都第一赤十字病院